

**橋本さん夫婦ら
初期消火で感謝状**

五月四日の夕方、榊原町で発生した建物火災で、初期消火活動に協力され、被害を最小限に食い止めた功労を称え、伊勢市宮町の会社員橋本和也さん(四八)と妻の真由美さん(三九)に同月二十八日、志摩市阿児町神明の会社員森山省三さん(三四)に六月三日、鈴木哲男久居消防署長から感謝状が贈られました。



感謝状を受け取る橋本さん(上)
橋本さん家族(右)



橋本さん夫婦は娘さんと三人で榊原温泉を訪れた帰り道に、焼肉店の裏の屋根から煙が上がっているのを車で走行中

に見つけて、思わずUターンしました。

先に駆けつけて、一一九番通報していた森山さんと協力し、近くにあった水道ホースで消火活動を行いました。消防車が到着したところには鎮火状態で、幸いのこと留守中であり負傷者もなく、店の屋根部分の一部を焼き、延焼をくい止めました。橋本さんは、「無我夢中で消火していたが、消えるとは思わなかった。火事を目の当たりにして、本当に恐いと感じた。」と話していました。

**トンネルに非常用
警報装置が設置されました**

主要地方道久居美杉線(井生バイパス)一志白山トンネルが開通するに伴い、トンネルに非常用警報装置が設けられ、そのモニター盤が消防本部の通信指令センターに設置されました。



トンネル入口の道路情報表示盤

- 一志白山トンネル (L=479m)
- 鎌倉トンネル (L=663m)
- 飼坂トンネル (L=700m)

これまで飼坂トンネル(国道368号)と平成十八年三月に開通した鎌倉トンネルを美杉分署で管理していましたが、今後は、三つのトンネルを指令センターで集中管理して、的確・迅速な消防活動に備えていきます。



非常通報装置と非常用電話



モニター盤
(通信指令センター)

**中勢支会(津市消防団)
夏期訓練を実施**

北河路町のメッセウイングみえでは、六月十八日に、時折小雨があたる中、三重県消防協会中勢支会(谷口繁喜支会長)夏期訓練が行われました。

同支会は、合併後の津市各消防団で構成され、当日は女性団員三十九名を含む二百七十名の消防団員が参加しました。多数の来賓者が見守る中、ポンプ操作訓練(小型・ポンプ車)、訓練礼式(各個・通常点検)、救急法などに取り組みました。



通常点検 ポンプ操作 救急法

**披露
猛特訓の成果を中勢支会で
芸濃消防団・一志消防団
県消防操法大会に出場する**

来月、三重県消防学校で開催される、県消防操法大会に向けて現在、猛特訓中の芸濃と一志消防団が、日頃の訓練の成果を中勢支会の訓練で披露し、谷口支会長から激励のことばがありました。

両消防団の選手は、「残すところ、あと一ヶ月間を優勝目指して、全力で頑張ります。」と誓いました。



芸濃消防団(小型ポンプの部)



一志消防団(ポンプ車の部)